

2021年10月12日

NTTアドバンステクノロジー株式会社

基幹システムに物品管理サービスをすばやく追加 「資産管理 Express for SAP S/4HANA® Cloud ～Powered by Convi.BASE®～」を提供開始 ～DXノウハウをパッケージ化、構築にかかるコストを大幅に削減～

NTT アドバンステクノロジー株式会社（以下：NTT-AT、本社：東京都新宿区、代表取締役社長：木村丈治）は、株式会社ネットレックス（以下：ネットレックス、本社：東京都中央区、代表取締役社長：森本哲行）の物品管理クラウドサービス「Convi.BASE®」とインテリジェント ERP システム「SAP S/4HANA® Cloud」の連携により、物品管理機能を簡単かつスピーディーにご利用いただける新パッケージサービス「資産管理 Express for SAP S/4HANA® Cloud ～Powered by Convi.BASE®～」(以下：資産管理 Express) の提供を10月12日から開始します。

NTT-AT は、SAP S/4HANA Cloud 導入済み、もしくは導入を予定されているお客様、さらにコストを抑えかつ効率的・効果的な物品管理を検討されているお客様向けに、スピーディーな物品管理機能の追加が可能なパッケージサービスを提供することで、DX（デジタルトランスフォーメーション）推進を支援してまいります。

■背景・ねらい

NTT-AT は、RPA ツール「WinActor®」を活用し、SAP S/4HANA Cloud と他サブシステムとのシステム間連携および既存システムからのデータ移行を6か月で実施し、SAP S/4HANA Cloud を利用した基幹システムのクラウド化*1 を実現しました。さらに、Convi.BASE の導入および WinActor を活用した SAP S/4HANA Cloud との連携*2 により、資産管理に伴う実稼働時間の大幅な削減や、読み取り端末をスマートデバイス対応にするなど、社内統制上の重要課題である資産管理業務の効率化を実現しました。

NTT-AT とネットレックスは、NTT-AT が実践した『自らのDX』により得た知見を WinActor や Convi.BASE の利用者などへ提供することを目的に協業*3 を行っており、その成果として NTT-AT は、SAP S/4HANA Cloud に物品管理機能を追加する「資産管理 Express」の提供を開始します。これにより、SAP S/4HANA Cloud 導入済み、もしくは導入予定で、物品管理にお困りのお客様に向け、スピーディーかつ大幅なコスト削減を可能とする管理機能の導入を支援します。

*1 NTT アドバンステクノロジー、「SAP S/4HANA® Cloud」導入による基幹システムのクラウド化を6か月で完了
<https://www.ntt-at.co.jp/product/dx-sol/cs-sap.html>

*2 NTT-AT、ネットレックスの物品管理クラウドサービス「Convi.BASE」を導入
<https://www.ntt-at.co.jp/news/2020/detail/release200218.html>

*3 NTT-AT とネットレックスが資産管理業務効率化に向け協業開始
<https://www.ntt-at.co.jp/news/2020/detail/release200804.html>

■「資産管理 Express」の概要

(1) 資産管理 Express のしくみ



(2) 資産管理 Express の特長

① シームレスな資産管理

財務会計に強いSAP S/4HANA Cloud と物品管理に強いConvi.BASE を連携することで、資産管理に必要な一連の業務「購入 ⇒ 資産登録 ⇒ 棚卸し ⇒ 減価償却 ⇒ 除却」をシームレスに行うことができます。

② 機能拡張に必要なコスト・時間の大幅な削減

SAP S/4HANA Cloud の機能拡張には費用や時間がかかります。物品管理に特化したConvi.BASE ならば機能拡張に必要なコストや時間を削減できます。

③ システム連携の開発稼働の削減

他システムとの連携を行う場合、製品選定やシステム構築に稼働がかかります。NTT-AT は、『自らのDX』で得たシステム連携や製品選定などのDXノウハウをお客様に提供することで、システム連携に関わる稼働を削減します。

④ お客様の環境にフィットしたオプションサービス

WinActor のシナリオを利用して、さらにお客様のシステムにフィットした連携を可能にするオプションも用意しています。

⑤ 今後の展開

NTT-ATは、SAPのSilverPartnerであり、ネットレックスの販売および連携ソリューションパートナーです。

SAP S/4HANA Cloud や Convi.BASE などの導入によるDX推進をご検討のお客様に対し、現状の課題等を伺い、業務効率化実現に向けたIT投資のアドバイスなどのコンサルティングを提供するとともに、コンサルティング結果を元に、今回提供を開始する「資産管理 Express」の活用をはじめとして、より付加価値の高い具体的なソリューションを提案いたします。

今後も『自らのDX』で得た知見と、高い技術力を活かし、お客様のDX推進を強力に支援してまいります。

■ ネットレックス社からのコメント

NTT-AT 様が、新たなソリューション「資産管理 Express for SAP S/4 HANA® Cloud ~Powered by Convi.BASE®」の提供を開始されることを心より歓迎します。

NTT-AT 様が当社ネットレックスの物品管理クラウドサービス「Convi.BASE」と「SAP S/4 HANA Cloud」を連携することで、SAP S/4 HANA Cloud のお客様へ、よりスピーディーに物品管理機能を提供していただけることを期待します。

今後も、ネットレックスは NTT-AT 様のソリューションを支援することにより、日本企業のさらなる DX 推進に向け協力していきます。

● Convi.BASE の概要【商品サイト:<https://convibase.jp/>】

Convi.BASE は、IC タグ・バーコード等を利用して社内資産を適正に管理・運用するためのクラウドサービスです。導入実績 No.1 の物品管理システム（※）であり、800 社以上のお客様の物品管理を支援しています。（※日本マーケティングリサーチ機構調べ / 2021 年 2 月期実績調査）

企業活動において使用する各種物品や機器・設備などは、限られた資源の中でより効率的・効果的に運用することが求められます。一方で、IT 機器やバックアップメディア、契約書・重要文書など、セキュリティや内部統制・コンプライアンスなどの観点から不正持ち出しや紛失を防ぐことを強く求められる資産も数多く存在します。

Convi.BASE は、このような各種物品に IC タグ・バーコード付きの管理ラベル等を貼付することで、「管理台帳」と「社内資産」との強力な紐づけを実現します。iOS デバイスによる棚卸し（現状調査）が可能で、簡単かつ正確に管理対象の状態、状況をマネジメントできます。

● WinActor の概要【商品サイト:<https://winactor.biz/>】

WinActor は、NTT アクセスサービスシステム研究所で研究開発された技術をベースに、NTT-AT が商品化した純国産の RPA です。Windows®アプリケーション、Web アプリケーションで行うさまざまな PC 操作を「シナリオ」として記録し、自動化します。定型的な繰り返し作業や、大量データを扱う作業を正確に再現することが可能です。さらに、既存システムに手を加えることなく、これまで人手で行ってきた複雑な操作や複数システムにまたがるデータの投入を自動化し大幅な効率・品質・コスト改善につなげることができます。WinActor は、企業等の働き方改革・業務効率化に貢献するツールとして注目され、日本企業の業務にマッチした RPA として、金融業から物流・小売業まで幅広い分野の 6,500 社を超える企業に導入いただいています。大企業のほか中堅・中小企業や全国の自治体にも利用者が増え続けています。

※「WinActor」は、NTT アドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。

※SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

※記載された会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載のデータは発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ先

【商品に関するお問い合わせ先】

NTTアドバンステクノロジー株式会社

Value Co-creation事業本部

DXイノベーションビジネスユニット

DX支援ソリューション担当

<https://www.ntt-at.co.jp/product/dx-sol/>

【報道機関のお問い合わせ先】

NTTアドバンステクノロジー株式会社

ビジネス推進部

コーポレート・コミュニケーション部門

担当：加藤・増田

E-mail : inquiry@ml.ntt-at.co.jp